

KBI・・・「KBI フレンズの会」便り・・・

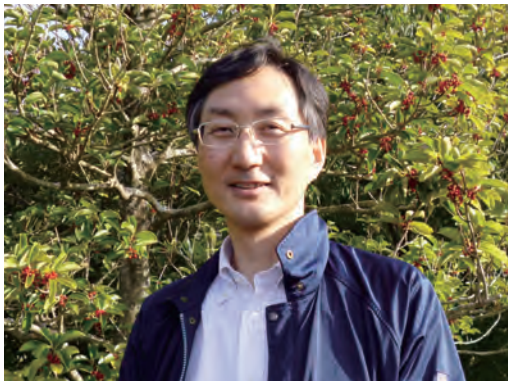
フレンズの風

vol.26

2015.12.1



発行人：KBI フレンズの会 会長 伊藤勝利（八尾福音教会曙チャペル）



「KBI フレンズの会」 役員退任に当たって

柴原佳高（1994 年度卒業）

（RCI 山の辺クリスチャンセンター牧師）

『ヨナタンの心はダビデの心に結びついた。』（Iサムエル 18：1）と、二人は、なんでも打ち明ける友となりました。『大人数によるのであっても、小人数によるのであっても、主がお救いになるのに妨げとなるものは何もない。』（14：6）とヨナタン。『主が剣や槍を使わずに救うことを知るであろう。この戦いは主の戦いだ。』（17：47）とダビデ。他の多くの兵士、民が恐れまどっている中であって、戦いに臨む二人が主に信頼する信仰、その勇氣ある姿勢に共通のスピリットを見ます。ダビデが逃亡を余儀なくせざるを得ない時、二人は語り合い、そして別れを告げ、ダビデは身を隠すべく逃亡生活へと出ていき、ヨナタンは町へ父のサウル王の近くへと戻りました。（Iサムエル 20 章）

KBI は堺での EBI 創設から 54 年が経ち、現在、修了生、卒業生の数は 570 人を超えています。その学びと訓練は時代の変化もあり、少しずつ違った味を持ちました。KBI を修了、卒業しますと、それぞれの示された所に向かい、そこで主に仕え、主をまだ知らない人々の只中へも向かっていきます。遣わされる場所は異なり、海外宣教へ行かれる方もあり、日本国内の方もあります。また、都会か田舎か、大教会か小さな教会か開拓時期の教会か、いろいろです。教会を表に出さないで社会に出ていく働きがあり、未信の方々の只中で地道な証しの活動をされている方もあります。さまざまですが、宣教への思いは同じです、十字架の恵みに信仰の土台を置き、聖霊様の導きを信じて進んでいく時、私たちは同じスピリットにあり、お互いに友です。

私はちょうど 20 年前の 1995 年 3 月、阪神淡路大震災直後に傷んだ校舎を後にして KBI を卒業しました。卒業 3 年後、開拓伝道のため奈良県天理市に赴き、活動を始めました。親教会とさほど遠くなく、私の場合、状況の厳しさは思ったほどではなかったかと思えます。それでもあまり実を結ぶに至らない状況が続き、段々と時間的にも難しく、KBI ワーカーズセミナーなどへは行けない年が続き、疎遠になったように感じました。10 年前に同じ奈良県の生駒山に KBI が移転されて、しばらくしてから事務のお手伝いなどで、KBI へ行くことが定期的になりました。その活気ある雰囲気に触れて、私には恵まれて励まされる環境となりました。そしてこの 4 年間は、KBI フレンズの会の役員の集まりに同席させていただき、その交わりに感謝しています。

この11月の総会で新しい役員の皆様が選出されました。これらの皆さんは、その話し合いの中で、卒業生をもっと具体的に支援しよう！と、実現の難しそうな意見が出されることもあります。また竹川事務長は相談の段取りを周到に組んで下さり、ことがなめらかに進むようにといつも配慮して下さっています。

その中で、KBI ワーカーズの地域シェアへの取り組みに力を入れて下さっています。お互いが腹を割って交われる。懐かしいことの話で終わってもそれで癒やされることもある。原点、初心を思い起こすことになり、お互いを通して支えになり、今後のための励みになる。学びと訓練を一緒に経験した時のスピリットで憩い、交わりと祈りが、思いを超えて祝される。KBI へ出向いて行くことが難しい地域において、KBI 卒業生、修了生の集まりが活発になりますように願っています。

フレンズの会の役員の方々は、このような修了生・卒業生のシェアが各地で持たれて行くことを一つの柱にして準備して下さっています。その情熱とご労と友情を感謝します。今後も KBI フレンズの交わりが豊かに祝福されますようにお祈り致します。



▲移転 10 周年記念の午後の総会で、立って下さった新役員の方々の皆さん。

南北関東に分けて地域シェアが行われました

「KBI フレンズの会」では、母校で2年に1度開催しているワーカーズシェアに加えて各地域での「地域シェア」にも注力しています。昨年、第1号として行われた「京滋地区シェア」に続いて、今秋は、南北関東に分けて開催されました。会から補助を出しています。

「北関東地域シェア」(東京都、茨城・埼玉・栃木・群馬県など)

10月5日(月)宇都宮市の峰町キリスト教会で、各地から10名の会員と春名副会長が参加して開かれました。

午後2時半から開会の挨拶・祈りで始まり、アイスブレイク、賛美、メッセージ、小グループに分かれてシェア、祈りの後、集合写真を撮り、予定の時間をオーバーして終了。皆さんとても恵まれたひと時を過ごされました。

雰囲気少し堅いので、やはり食事があったほうがよい。全体での交わりをどのようにするか。「行きたい」と思ってもらうためにはどうするか、参加人数をどう増やせるか。などの反省点も踏まえつつ来年の開催を約して閉会しました。

企画～案内までは、橋本哲哉先生がお世話をされました。当日、世話役をされた栗崎先生からの証しをご紹介します。

『栃木県宇都宮市にある峰町キリスト教会において、この度、KBI フレンズの会地域シェア北関東がもたれました。KBI ワーカーズシェアをはじめ、生



駒市でもたれる様々な集まりを、うらやましいなあ。行きたいなあと思いつつも、なかなか行けずにいます。北関東にいると奈良県が非常に遠く感じます。ほんとに。そして心の距離も感じてしまうことがあります。



まるで自分はKBIの交わりからは隔離されて、遠く離れた地で一人もがいているかのように。

しかし、そうではないということを地域シェアは教えてくれます。同じ地域で KBI スピリットをもって主に仕えている先輩たち、同胞がいるということは大きな励ましになります。何かを学ぶためではなく、ただ交わるために集まる。しかしその中に、実家に帰ってきたような安心感があり、力を受ける。KBI 時代を思い出し、はじめの情熱を思い起こす。全国でこのような集まりがもたれることを願います。働き人が励ましを受けることは、宣教の活性化と直結しているように思うからです。北関東ではこれからも定期的に集まることとなりました。次は宇都宮ギョーザでも食べながらでしょうか。楽しみです！』

2010 年度卒・栗崎 路 (リバー・オブ・ブレッシング・チャーチ牧師)

「南関東地域シェア」(神奈川・静岡県)

10月15日(木)神奈川県の秦野クリスチャンセンターで9名の会員、伊藤会長夫妻も参加されて開かれました。午前10時半から、受付開始、伊藤会長挨拶に続いて祈り・ワークショップ、昼食をしながら交わりの時、男女別交わりと祈りの時を持って、名残を惜しみながら午後4時に解散しました。以下、計画以降お世話を頂いた芳先生によるご報告です。



『神奈川・静岡地区では20名強の卒業生・修了生がおられ、ご奉仕の都合やお仕事の都合で来られなかった一部の卒業・修了生からも参加できないとのご連絡をわざわざいただきました。参加できない方からの連絡は期待していなかった私はKBIファミリー意識、KBIへの思いをここにも感じました。

参加された全員、学んだ時期が全く違っていても重なっていても、年代年齢を超えてリラックスした時を過ごせたと思います。最初の伊藤会長のご挨拶の中にも、現在の立場を横に置いて学生の時のように交わりましょうとあり、そんな一日を過ごせました。

交わっている中で、やはりKBIという共通点は大きいと感じました。学生時代の出来事や思い出、現在の働きの中で、KBIで得たことがどのように生かされ、どれだけ大事なことを身につけることができた学院であるか、学生の時には本当の意味では理解できなかったことが今になって理解できていることなど、どんどん話があふれ出て尽きない交わりでした。そして、現在の働きや必要のために互いに祈り合えた、すばらしい恵みの時でした。

参加された方の中から、今回北関東のメンバーとは会えなかったのが残念ですとの声がありました。最初に名簿をいただいたとき数がとても多かったのと地理的に広範囲ということで分けさせていただきましたが、北関東シェアの参加人数を見ますと、時には一緒にシェアする機会を持てたらと思いました。』

1986 年度卒・芳 三容子 (横須賀クリスチャンセンター牧師)

<お知らせ>

◎ 2015 年度総会からのご報告：

11 月 3 日(祝日)、KBI 移転 10 周年記念式典が祝福のうちに持たれました。午後の賛美集会の前に、KBI フレンズの会の総会が開かれました。会長挨拶に続き、会計の決算報告がなされ、併せて 2015 年度予算案が承認されました。役員改選では、柴原佳高先生が退任され、新役員として、緒方賢一先生(奈良福音教会伝道師)が就任されました。新役員の体制は、下記のようになります。

1985 年度卒	JEC 曙チャペル牧師	伊藤 勝利	：会長
2002 年度卒	ニューライフキリスト教会牧師	春名 裕	：副会長
1990 年度卒	JEC 狭山福音教会牧師	川崎 豊信	：書記
1997 年度卒	京都キリスト福音教会牧師	置田 信也	：会計
1997 年度卒	JEC ホープチャペル牧師	吉田 順子	：企画
1988 年度卒	日本基督教団高砂教会牧師	新谷 和茂	：監査
2013 年度卒	JEC 奈良福音教会伝道師	緒方 賢一	：企画

◎地域ワーカーズシェア：

各地で開催できるように、続けて検討していきます。ご希望等あれば、ご連絡ください。

◎卒業生、修了生の方々は、自動的に「KBI フレンズの会」の会員です。

会の円滑な運営・活動のために、年会費納入・メールアドレス・住所変更時の連絡等にご協力下さい。

ゆうちょ銀行「自動払込利用申込」ご協力のお願い！

「自動払込利用申込」手続きをして下さった皆様、ご協力有難うございました。

11 月 5 日現在、166 名。【年会費 2,000 円 毎年 8 月 31 日自動引落し】

手続きがまだの方は、是非ともお手続きを、よろしくお願い致します。

総合口座への振込も受付けます！

自動払込の難しい方へ：総合口座へは、随時振込が可能です。

ゆうちょ口座名：KBI フレンズの会 (ケービーアイフレンズノカイ)

口座番号：14520-24101331

フレンズの会への献金も、随時受け付けます。

上記の同じ口座への送金にて随時受付いたします。

KBI への支援献金

「支える会」や「奨学基金」など母校、後輩へのご支援もよろしくお願い致します。

ゆうちょ口座： 関西聖書学院 / 01140-6-67708

あなたのメールアドレスを登録して下さい！

登録先：kbifriendsnokai@gmail.com (会専用のメールアドレス)

このアドレス宛に、住所、氏名、教会名等を書いて、メールをお送り下さい。

「KBI フレンズの会」からのお知らせをお送りいたします。